

生活排水處理施設整備基本構想計畫書

市町村:新庄市

担当課:上下水道課

電話番号:0233-23-5100

ファックス:0233-23-4834

電子メール: gesuidou@city.shinjo.lg.jp

別紙1

事業種別	番号	処理区(地区)名	面積(ha)	平成26年度末(実績)				令和2年度末			令和7年度末			事業完了期間	備考	
				地区世帯数	地区人口	整備面積	整備人口	地区人口	整備面積	整備人口	地区人口	整備面積	整備人口			
下水道	1	新庄処理区	807.0	9,279	25,424	497.6	19,097	24,811	610.0	20,880	23,162	719.0	19,921	～R17		
	小計		807.0	9,279	25,424	497.6	19,097	24,811	610.0	20,880	23,162	719.0	19,921			
農業集落排水 (漁業集落排水)	2	昭和	30.8	88	368	30.8	368	286	30.8	286	203	30.8	203	S63完了		
	3	塩野	11.6	41	176	11.6	176	135	11.6	135	94	11.6	94	S63完了		
	4	山屋	33.3	128	517	33.3	517	406	33.3	406	296	33.3	296	H5完了	長期的な整備で下水道へ接続	
	5	萩野	49.9	254	941	49.9	941	763	49.9	763	587	49.9	587	H11完了	長期的な整備で下水道へ接続	
	6	仁田山	16.1	77	336	16.1	336	257	16.1	257	178	16.1	178	H15完了		
	小計		141.7	588	2,338	141.7	2,338	1,847	141.7	1,847	1,358	141.7	1,358			
集合処理合計				948.7	9,867	27,762	639.3	21,435	26,658	751.7	22,727	24,520	860.7	21,279		
合併処理浄化槽 (市町村設置型)																
	小計				0	0	0	0	0	0	0	0	0			
合併処理浄化槽(個人設置型)					3,788	9,645		4,132	8,038		4,791	7,874		6,090		
その他の合併処理浄化槽(※)							500									
個別処理合計					3,788	9,645		4,632	8,038		4,791	7,874		6,090		
総 計					13,655	37,407		26,067	34,696		27,518	32,394		27,369		
普 及 率 (%)							69.7%			79.3%			84.5%			

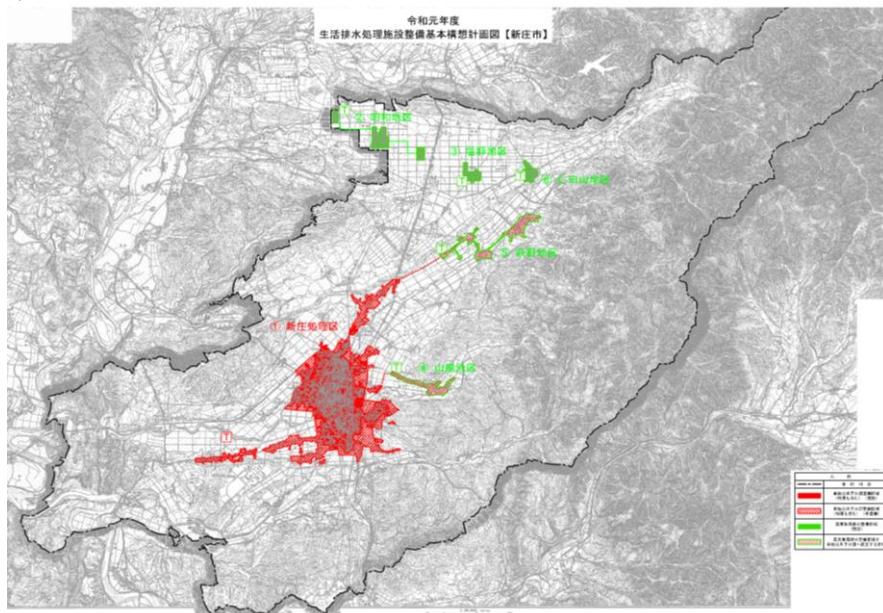
※ 下水道事業計画区域等で未整備のエリアに設置されている合併処理浄化槽の使用人口を記入してください。

(各事業における整備人口は、それぞれの地区人口の内数になりますので、御注意ください。)

別紙2

様式V-1(1) 新庄市アクションプラン

■目標年次 令和7年



■整備計画

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			平成28	平成29	平成30	令和1	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7
施設整備	下水道	未整備地区の整備										
		SM計画に基づく改築更新										
	農集排	機能診断及び最適整備構想										
		機能強化対策事業										
実行メニュー (早期概成)	共通	浄化槽市町村整備推進事業										
		浄化槽設置整備整備事業										
		期間短縮手法による整備の実施										
		浄化槽整備促進										

②目標値及び概算事業費等

		全体	下水道	農業集落排水施設	合併処理浄化槽		その他	備考 (早期概成手法の内容)
					個人設置型	市町村設置型		
整備手法	整備人口(人)	27,369	19,921	1,358	6,090		-	・道路線形に合わせた施工。 ・改良型伏越しの採用 ・浄化槽整備の補助の拡充
	整備面積(集合処理分)(ha)	861	719	141.7				
目標値	汚水処理人口普及率(%)	84.5%	61.5%	4.2%	18.8%		-	
計画水量(m ³ /日)		10,268	9,861	407			-	
計画汚泥量(t/日)		11.6	1.9	2.4	7.3		-	
概算事業費	総建設事業費(百万円)～H27	26,336	21,191	2,716	2,429		-	
	期間事業費(百万円)H28～R7	6,150	4,522	47	1,581		-	
	年間維持管理費(百万円/年)	174	162.0	11.5			-	
実行メニュー	整備人口1人当たりの建設費用(千円/人)	-	1,064	2,000	399		-	
	期間短縮手法による整備の実施		○					
	浄化槽整備促進				○			

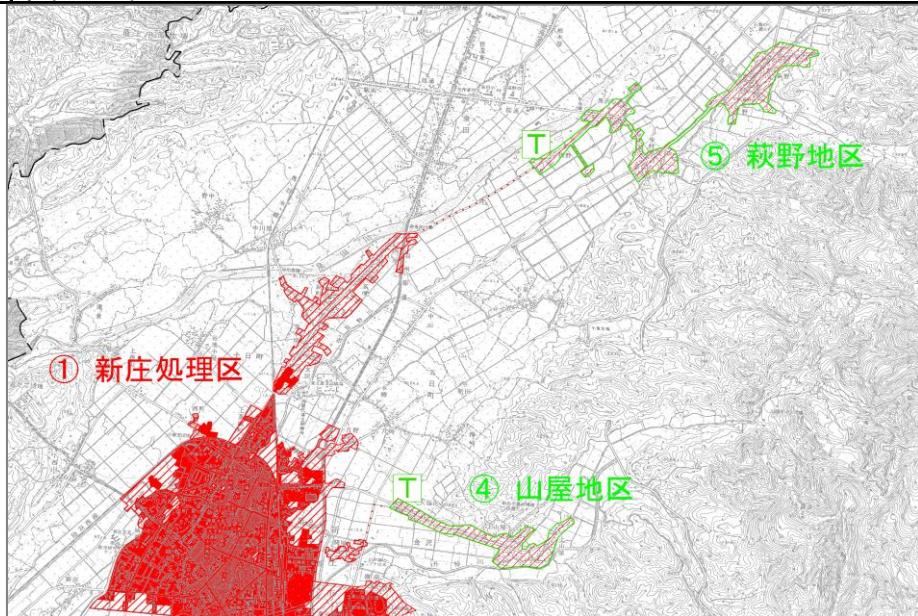
※実行メニューについては、市町村の実情に応じて記載。

別紙3

様式V-1(2)

新庄市 長期的な整備・運営管理計画

■目標年次 令和17年



■整備計画

①課題の整理

課題1	山屋処理区の処理場の老朽化、公共下水道の施設の余裕が増大している
課題2	萩野処理区の処理場の老朽化、公共下水道の施設の余裕が増大している
課題3	拡大区域の面整備
課題4	長寿命化計画及び機能強化
課題5	浄化槽整備の促進

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	10 令和8	15 令和12	20 令和17
実行メニュー (運営管理)	共通	山屋処理区を公共下水道へ統合		—	
		萩野処理区を公共下水道へ統合		—	
		期間短縮手法による整備の実施	—	—	
		SM計画及び機能強化	—	—	
		浄化槽整備の促進	—	—	

③目標値及び概算事業費等

整備手法	指標	目標値	全体	下水道	農業集落排水施設	合併処理浄化槽		その他
						個人設置型	市町村設置型	
概算事業費	整備人口(人)	24,632	18,398	404	5,830	—	—	—
	整備面積(集合処理分)(ha)	949	890.2	58.5	—	—	—	—
計画水量(m ³ /日)		9,007	8886	121	—	—	—	—
計画汚泥量(t/日)		9.6	1.9	0.7	7.0	—	—	—
ベンチマーク (指標)	普及率(%)	98	72.7	1.6	23.7	—	—	—
	長寿命化対策率(%)	—	75.0	—	—	—	—	—
実行メニュー	機能強化対策率(%)	—	—	62.6	—	—	—	—
	総建設事業費～R7(百万円)	32,439	25,713	2,716	4,010	—	—	—
	期間事業費R8～R17(百万円)	4,175	1,734.0	60	2,381	—	—	—
実行メニュー	年間維持管理費(百万円/年)	169	163	5.6	—	—	—	—
	山屋処理区を公共下水道へ統合	—	○	—	—	—	—	—
	萩野処理区を公共下水道へ統合	—	○	—	—	—	—	—
	期間短縮手法による整備の実施	—	○	—	—	—	—	—
	SM計画及び機能強化	—	○	—	—	—	—	—
	浄化槽整備の促進	—	—	—	○	—	—	—

※ベンチマーク(指標)については、構想本文VII進行管理を参考に設定。

※実行メニューについては、市町村の実情に応じて記載。

別紙4

様式VI-1

汚泥処理基本計画書

市町村:新庄市

担当課:上下水道課

電話番号: 0233-23-5100

ファックス: 0233-23-4834

電子メール:gesuidou@city.shinjo.lg.jp

(単位:トン)

番号	処理施設名	平成26年度実績			令和2年度目標			令和7年度目標		
		発生汚泥量	有効利用量	有効利用率	発生汚泥量	有効利用量	有効利用率	発生汚泥量	有効利用量	有効利用率
1	新庄市浄化センター	2,149.2	2,149.2	100.0%	1,770.1	509.7	28.8%	1,751.2	1,123.9	64.2%
5	萩野地区農業集落排水処理施設	41.0	41.0	100.0%	0.0	0.0	0.0%	40.0	40.0	100.0%
2~4・6	もがみクリーンセンター	677.0	666.0	98.4%	503.7	0.0	0.0%	454.7	0.0	0.0%
計		2,867.2	2,856.2	99.6%	2,273.8	509.7	22.4%	2,245.9	1,163.9	51.8%

※発生汚泥量は、脱水処理後の汚泥の重量(トン)を記載すること。

※一部事務組合に搬入している分も漏れなく記載すること(有効利用には助燃剤(含水率70%以下に加工し燃料として利用するもの)も含む)。

<汚泥の処理の方法>

平成29年度まではバイオソリッドエナジー(株)で燃料化していたが、平成30年度からの操業停止後は、約27%を三菱マテリアル(株)岩手工場に搬入してセメント原料化、他は(株)キヨスミ産研とジークライト(株)へ搬入して埋め立て処分。

(注)下の例を参考に具体的に記載してください。

(例1)約80%を○○コンポストセンターでコンポスト化、残りは△△焼却施設で焼却後、□□処分場に埋め立て処分

(例2)約70%を○○センターでコンポスト化、約30%を△△施設で燃料化。

令和元年度
生活排水処理施設整備基本構想計画図【新庄市】

